

講義名	日本語資格試験講座 【留学生科目】(2年生以上)			授業形態	
担当教員	小村 志保美	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 1時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

**主題と概要**

日本語能力試験N1の受験に向け、N1の文法、文字語彙、聴解、読解に対応できる日本語能力をつけることを目的とする。目標に向けて自ら学習し、日本語能力試験N1の合格を目指す

**到達目標**

目標に向けて自ら学習できるようになる。日本語能力試験N1レベルの文法、文字語彙、聴解、読解の各分野の問題を解けるようになる。日本語能力試験N1に合格することを目指す。

**提出課題**

予習、復習、ワークシート等、授業中に指示する。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**

質問がある場合は、その都度、回答に応じる。中間試験・模擬試験は、クラスでフィードバックを行う。

**評価の基準**

中間試験(30%) 模擬試験(30%) 課題提出(20%) 授業への参加度(20%)

**履修にあたっての注意・助言他**

出欠は毎回とり、全授業回数の1/3以上欠席した場合は、単位を認定することができない。自分で設定した目標に向けて自律的に学習すること。

**教科書**

.使用しない。

**参考図書**

.なし。

**その他**

授業内で資料を配布

**授業計画**

1. ガイダンス、日本語能力試験N1 模擬試験、目標設定
2. 文字・語彙、文法、読解(内容理解)
3. 文字・語彙、文法、読解(課題理解)
4. 文字・語彙、文法、読解(内容理解)
5. 文字・語彙、文法、読解(ポイント理解)
6. 文字・語彙、文法、読解(主要理解)
7. 文字・語彙、文法、読解(概要理解)
8. 中間試験
9. 中間試験フィードバック、目標設定
10. 文字・語彙、文法、読解(総合理解)
11. 文字・語彙、文法、読解(即時応答)
12. 文字・語彙、文法、読解(情報検索)
13. 文字・語彙、文法、読解(総合理解)
14. 模擬試験
15. 模擬試験フィードバック、今後の目標設定

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL(課題解決型学習)	イ：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
○ キ：その他(ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

**準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

文字・語彙、文法について、自分のテキストを使用して計画的に学習すること...90分程度  
 授業内で解説した箇所を確認し、解答できなかった問題を再度行うこと...90分程度  
 目標を達成するための課題を学習すること...60分程度

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

留学生を対象とした科目群で、日本語の実用的かつ基礎的な語学力を修得するとともに、課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・整理し、解決できる人材を育成する科目である。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**